

監修者 荒木秀一、構成者 上之二郎の特別咆吼対談!

全部暴露する!!

バンチ読者をも
闇金の毒牙が狙っている

上之 まずは、お互い、この
ような面構えをしているので笑、
読者に自己紹介して、危ない
人物ではないと理解していた
だこうかと…(笑)。

荒木 僕は米国政府公認のF
RP連邦捜査官の資格を持っ
ています。賞金がかけられた
犯罪者を追いつめる資格ですね。
この仕事は「スキップ」逃げ
る「人間を」「トレース」追い
つめる」という事で「スキッ
プトレーサー」と呼ばれます。

闇 世界を取材し続ける監修者、構成者が
作品の裏舞台を語り尽くす!!

闇金のウジ虫ども
俺がお前らの化けの皮剥がしてやる!

だから、僕は現役スキップトレー
サー。風貌はこうですが、人
の道をはする事はしていま
せん(笑)。その関係で、日本
でも逃げた人間を捜してくれ、
という依頼が来ます。もちろん
闇金などからではないですよ(笑)。
それで、追跡を開始してみると、
捜している人間の陰に闇金関
係者が見え隠れしてくる。実
際にその実体を知ると、それ
は酷い連中で、見て見ぬ振り
をするわけには行かない。実
体を世に暴こうと思ったのが、
監修者を引き受けた理由です。

上之 私は若い頃から暴走族

やマフィアなどのアウトサイダー
の取材をしてきました。しかし、
彼らには彼らなりの倫理があっ
た。ところが最近の闇金業者は、
債務者を潰す事だけを考えて
いる。完全に腐りきってます。
で、奴らを叩くなら、ドラマ
が生まれると思ったんですね。
それも主人公が正義感だけで
動くんじゃなく、法律や行政
の仕組みを逆手にとって闇の世
界をぶっ叩くとすれば、大人
が読んで満足できるエンタ
テインメントが作れると、構
成者がかって出たわけです。

荒木 連載を始めるにあたり

て強調したいのは、読者の方が、
「闇金の被害に遭うのは『特別
な人』」と思っていれば危険だ
という事。一般的に、複数の消
費者金融から借金をしている
多重債務者だけが闇金のターゲッ
トだと思われている節がある
けど、それは違う。

上之 そうなんだ。闇金の広
告は、駅のスタンドで売って
いるタ刊紙などに平然と出て
いる。一般のサラリーマンが
小遣いなどに困った時、大手
消費者金融で借りると誰かに
ばれるんじゃないかと思ひ、
「秘密厳守」なんて広告文句

イラスト・佐藤良治／撮影・梅村博文

『ヤミ金の真実』

闇金融世界

につられて、そんな業者に行く
と、最初の借金で地獄に墮
ちる。「パンチ」読者の方も、
一つ間違えれば、闇金の被害
者になり得るんですよ。

荒木 そう、信じられない事に、
みんなが知ってる新聞に出て
んだよね。闇金の広告が。だ
から、掲載されている広告が
闇金のモノか、法律を遵守する
クレジット会社のモノかの見分
け方も、作品の中でスグに出
しますよ。

**警察は減多な事では
動いてくれない!!**

上之 それと、最近の新聞報
道など見ていて、一般の人は
“何で悪徳業者が酷い取り立
てに来たら、警察に駆け込ま
ないんだろ”って思ってい
るはず。ところがね、警察は
減多な事では動いてくれない。
荒木 警察が動き出すのは、
刑事事件として立証できる証
拠が揃っている時だけだからね。
例えば、取り立ての文言をテー
プに記録しているとか、殴ら
れる所をビデオに撮っている
とか。でも、精神的に追い込
まれている債務者が、そんな事、
記録するなんて考える事がで
きなくなってる。

上之 日本人は、何か困った

事があつたら、警察が助けて
くれるだろうと思っている傾
向が強いけれど、実際は動いちゃ
くれませんよ。証拠もないの
に警察が介入していくと、逆
に訴えられるから。

荒木 民事事件不介入の原則
があるからね。警察には。また、
闇金の連中は、それにつけ込
んで、刑事事件にしないよう
に様々な策を弄ってきている。
上之 貸し込み、つけ回しと
かな。その手口は作品の中
で明らかにするつもりだけど、

これをやると、金利はスグに
数万パーセントになる。

**年利5万%!!
借率1万円が5000万円**

荒木 以前、摘発された闇金
業者に、年利5万パーセントつ
て所があつた。1万円借りると、
1年後には元本が5000万
円になっちゃう。そんな金、
返せるわけないじゃないか、
と思うんだけど、あるんだな、
闇金が債務者から金をむしり
取る方法が。その一つが、今

掲載されている第1話で出て
きた“スナッフ”ビデオに出
演させる事。要は、殺人ビデ
オの殺され役で売られちゃう。
上之 そういう殺され役の需要つ
て、そんなにあるの?

荒木 スナッフビデオの愛好者、っ
ていつでも変態だよ、これ
が欧米に結構いるらしくて、
ビデオは高額な値段でいつば
い売れるらしい。その事情に
ついては詳しくは知らないけど、
もう飽きてるっていうんだよ。
愛好者が東南アジアの人とか

これまでの知識だけじゃなく
作品の為に徹底した取材をする!

このオレ達だから
出来る取材をね...!!



「追い込み屋 銀次へスキップトレーサー」新連載開始記念 特別対談企画

南米の人が殺されるシーンを
見るのは。
上之 え？

荒木 先進国の人間が殺され
る所がたまらないらしい。ヘ
ドが出るような話だけど。だ
から、日本人の「出演料」は
高額になるし、需要が高まっ
てきているっていうんだ。

上之 そんな事、続けさせちゃ
まずい。ただか数万円で命
を落とさなきゃいけないなんて
絶対許せない事だし。

**法定金利上限10.9%
こんな国は他にない!!**

荒木 まあ、でも、その為には
政治家とお役人の意識改革
からなされないとダメですよ。

上之 そうなんだよね。闇金
で金稼いでいる奴らはヤクザ
だけど、そいつらが動きやす
くなるように立ち回っている
としか思えない政治家が多数
存在する。例えば、出資法の
上限金利10.9・5%を引き
下げようとする法案。反対す
る政治家が多数いて却下された。
それは大きく報道されたんだ
けれども、ほとんど認知され
ていない。

荒木 自己破産者が増えて、
利息制限法の上限年利15・18

%、出資法の上限年利29・2
%は理解されてきている。何
で2つの法律があつて、上限
金利が違うかも、金融業者か
らの政治献金があるから、出
資法で29・2%まで合法にして、
金融業者の利便を図っている
という事もね。ただ、出資法
には特別条項があつて、個人
業者の場合は年利10.9・5
%まで認めると明記されている。
元本が1年で倍になるまでは
合法。こんな金利を認めてい
る国、他にないですよ。

上之 だから、小さな消費者
金融の多くが個人業者。なん
とかファイナンスと看板を出
していても、それは屋号であつ
て、会社名じゃない。個人事
業だ。だから、平然と超高額
の利息を吹つかけられる。そ
の合法金利10.9・5%を利用
して、闇金が暗躍している
のに、金利を下げる法案は成
立しなかった。その背景には
何があるか、ですよ。

荒木 闇金の背後にはいるのは、
暴力団。それに追い風を送ろ
うとしている政治家が多数いる。
いかに腐り切った構造になっ
ているか読者の方は大方、想
像がつくだらうけど、作品の
中でスバリと表現しましょうよ。

今の金融界が見える 新しい漫画を作る!!

上之 これだけ暗い世の中で、
お金のために命を失う人が後
を絶たない状況だから「金の
事なんかで死ぬな」と檄を飛
ばすのが作品のテーマでもあ
るんだけど、世の中の構造に
も触れざるを得ないでしょう。
そうだったら、全部、作品の
中で洗いざらいぶちまけましょ
う。真実を!!

荒木 命を狙われてもね(笑)。
上之 大丈夫。オレ達なんだ
もの(笑)。

荒木 そうだよな。さっき、
街中で撮影している時も、歩
いている人が「あつ、撮影し
てる」とか言つて、覗き込ん
でたけど、みんな、スーッと
いなくなつたからね(笑)。
上之 まあ、それはそれとし
て(笑)、これまで金融業界を
扱った漫画はたくさんあつた
けど、「今」そして「これか
ら」が見える作品はほとん
どないと思う。だから、我々の
様な現場を見続けてきた人間
が作品作りに参加する意味
って大きいと思う。新鮮なネ
タをどんどんつぎ込んで、新
しい漫画を作っていかなきゃな
らないでしょう。

荒木 そう、それに、漫画だ
から意味があるんじゃないかな。
我々が今まで話してきた事、
文字で読んでもなかなか頭
に入りづらいと思う。漫画のド
ラマ作りの中で、数字や金融
のシステムがどうなっている
かネタで入っていればわかり
やすいはず。

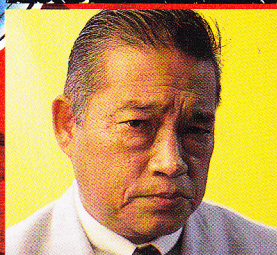
上之 読者の方楽しんでもち
ろ、世の中のシステムがわかる。
さらに、闇金などの悪らつな
連中から逃れる術が身につく
作品にしていきたいしょう。

今後の展開に
講うご期待!!



構成者 上之 三郎

監修者 荒木 秀



うえのじろう ジャーナリスト兼作家。'79年に上梓した「ドキュメント暴走族」がベストセラーに。現在もアンダーグラウンド世界を取材し続けている。

あらさしゅういち 様々な職業を経験。現在、スキップトレーサー兼作家。米国政府公認の賞金稼ぎ(FRP連邦捜査官)の資格を持つ、唯一の日本人。